

「第19回 製剤機械技術学会 仲井賞」
受賞者の選考結果について
The 19th NAKAI Award of Japan Society of
Pharmaceutical Machinery and Engineering

仲井賞選考委員会 委員長 山本 浩充
Hiromitsu YAMAMOTO
Chair of Selection Committee of the NAKAI Award

本学会では創立10周年を機に、2000年より表記の賞を設定し、製剤機械技術の進歩と発展に貢献した個人又はグループの功績を顕彰しております。

仲井賞選考委員会において、応募内容について新規性、実用性、社会における貢献度の観点から、慎重かつ厳正に審査した結果、下記を「第19回 製剤機械技術学会 仲井賞」受賞者として会長に報告し、理事会にて受賞者が決定いたしました。

記

- ・授賞者：伏見 伸介、大山 潤、西村 英之、北村 直成（㈱菊水製作所）
大矢 昌沖（第一三共㈱）

- ・授賞業績題目：直打用連続生産システム CRA-RIS SYSTEM

- ・授賞理由：受賞者が開発した技術は、近年注目を集め各種検討が進められている固形製剤の連続生産プロセス用装置の中で、直接打錠の連続生産プロセスシステムを提案するものである。本システムでは、粉体供給速度の精度を確保可能なロスインウェイト方式を採用した定量フィーダーと近赤外分光法により混合均一性をモニタリングすることにより、高品質な錠剤を連続的に製造することを可能にしている。湿式顆粒圧縮法やフィルムコートを施すプロセスを取り入れた連続生産システムに比べ、工程数の少ない直打プロセスではあるが、全工程が短くコンパクトにまとまっていること、用途に応じて5成分の粉体を供給できるなど、実用化に近い革新的な技術である。
以上のように、本業績は、新規性・進歩性、社会的貢献度から特筆すべき技術水準と判断でき、仲井賞に正に相応しい業績であると考えます。

以上